

事業シート(平成31年度予算)

事業名	41510 アスベスト対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	2	環境・景観	市長公約
			款	4	衛生費		個別分野	2	生活環境	
			項	1	保健衛生費		施策概要	3	公害対策の強化	
			目	5	生活環境費		根拠計画			
担当課	都市政策部 建築住宅課	内線	2317							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・アスベストの飛散による市民の健康被害を予防し、生活環境の保全を図る	概要	・アスベスト含有調査費に対する助成 ・アスベスト除去工事費に対する助成 ・調査・除却に向けた啓発活動
----	------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		5,000	107	5,000			
特定財源	国費(アスベスト対策事業費 1/3、10/10)	3,000	107	3,000			
	県費						
	その他						
一般財源		2,000	0	2,000			
個票枝番	主な事業内容						
	アスベスト含有調査に対する助成	1,000	107	1,000			
	アスベスト除去等に対する助成	4,000	0	4,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		5,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
5,000	5,000	5,000	0	
3,000	3,000	3,000	0	
2,000	2,000	2,000	0	
査定額	説明			
1,000				
4,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・助成件数 アスベスト含有調査事業補助金 1件 アスベスト除去等事業補助金 0件 ・制度周知 広報たかやまへ助成制度を掲載 調査の結果、除去等事業の対象となることが判明した所有者への助成制度利用意向調査の実施
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模な建築物の所有者への周知・意向調査は終了したため、更なる制度利用者の増加に向け、施工業者等への助成制度の周知・意向調査が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	制度周知のため、引き続き、広報たかやまへの掲載や関係団体への説明等積極的なPRを行う。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	アスベストの飛散による市民の健康被害を防止するために必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(平成31年度予算)

事業名	74105 建築政策推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約
			款	7	土木費		個別分野	1	土地利用	
			項	4	都市計画費		施策概要	1	総合的な土地利用	
			目	1	都市計画総務費		根拠計画	高山市都市基本計画等		
担当課	都市政策部 建築住宅課	内線	2314							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・市有建築物の安全・快適な利用を図る。 ・秩序ある整備を図り、都市の健全な発展に寄与する。 ・建築基準法、建設リサイクル法、省エネ法等により、良好な居住環境を整備する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公共建築工事に係る設計及び監理を実施する。 ・一定規模以上の公共建築物の定期調査を実施する。 ・都市計画制度の活用等により土地利用の規制、誘導を実施する。 ・建築確認及び各届出による確認を実施する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
特定財源						
国費()						
県費(県委譲事務交付金)						
その他(建築申請等手数料、開発許可手数料)						
一般財源						
個票枝番	主な事業内容					
	美しい景観と潤いのあるまちづくり審議会					
	市有建築物の改築・改修等に係る設計					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		7,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
21,932	9,429	9,429	9,429	
75	44	44	44	
984	1,000	1,000	1,000	
20,873	8,385	8,385	8,385	
査定額	説明			
392	委員11名			
8,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市有建築物の改修等に係る設計管理業務の委託13件 ・市有建築物の定期検査及び報告業務の委託4件(施設数7件) ・建築確認申請(市)3件、建築確認申請(県)6件、完了検査申請3件、位置指定道路4件、都市計画法第53条許可申請等5件 ・美しい景観と潤いのあるまちづくり条例 大規模開発届出17件、中規模開発計画110件、小規模開発計画81件、景観重点区域内行為届出89件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・景観基準の市民への周知に加え、建築関係事業者・宅建協会等に対して景観基準・開発基準・手続き方法等の理解をより深めるための研修会を開催し、基準の遵守や手続きの円滑化を促進する。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民に対する景観基準の周知に加えて、建築関係事業者・宅建協会や行政書士会に対して景観基準・開発基準・手続き方法等の理解をより深めるための研修会を開催し、基準の遵守や手続きの円滑化を促進する。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・人材の育成・確保
担当課予算要求ポイント	・都市計画推進事業費、景観保全奨励事業費(景観保全総務費)から、建築政策に要する経費を移行

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

事業名	74120 建築物耐震対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約	・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
			款	7	土木費		個別分野	4	住宅公園		
			項	4	都市計画費		施策概要	1	良質な住宅環境の整備		
			目	1	都市計画総務費		根拠計画		高山市耐震改修促進計画		
担当課	都市政策部 建築住宅課	内線	2318								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・住宅や一定用途・規模以上の建築物に関して、耐震診断及び耐震改修工事に対する助成制度を実施し、地震に強い安全・安心なまちづくりを進める。	概要	<ul style="list-style-type: none"> 耐震診断に対する支援 木造住宅耐震診断、伝統構法木造建築物・建築物耐震診断(木造住宅以外)に対する助成 耐震改修等に対する助成 木造住宅・伝統構法木造建築物・特定建築物の耐震改修に対する助成、耐震シェルター設置に対する助成 倒壊の恐れのあるブロック塀の撤去等に対する助成 耐震啓発に関する活動
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
住宅耐震化率	65.0%		80%

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		65,110	22,342	61,710		
特定財源	国費(建築物耐震改修等事業費 11.5/100、1/3、1/2等)	12,300	3,510	10,600		
	県費(建築物耐震化補助助成事業費 1/4等)	9,500	2,576	8,900		
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)					
一般財源		43,310	16,256	42,210		
個票枝番	主な事業内容					
	木造住宅の耐震診断	6,000	1,439	5,000		
	建築物の耐震診断・耐震改修工事等に対する助成	59,100	19,899	56,700		
◎1	ブロック塀の撤去等に対する助成					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		61,600
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
87,554	83,110	83,110	21,400	
13,619	14,600	14,600	4,000	
9,894	10,100	10,100	1,200	
	2,800	2,800	2,800	
64,041	55,610	55,610	13,400	
査定額	説明			
5,000				
63,100				
15,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 助成等件数 木造住宅耐震診断事業委託 31件 建築物耐震診断事業補助金 一般建築物 1件 〃 伝統構法木造建築物 2件 建築物耐震改修工事補助金 木造建築物 9件 〃 伝統構法木造建築物 3件 〃 特定建築物 0件 広報たかやまへ助成制度を掲載 耐震診断を受けた方を対象とした個別相談会の実施、市職員による戸別訪問による啓発 出前講座の実施 岐阜県木造住宅耐震相談士への助成制度説明会の開催 防火・準防火地域の木造住宅戸別訪問による啓発
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 耐震強度が不足すると考えられる昭和56年5月31日以前建築の建築物を重点的に実施した。 伝統構法木造建築物耐震化マニュアルを活用した耐震化を一層推進する。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 耐震強度が不足すると考えられる昭和56年5月31日以前建築の建築物を主として、建築物の耐震化を促進するため、啓発活動を継続的に実施していく。 耐震診断実施者が耐震改修工事につながるよう、個別相談会などのフォローアップを行う。 伝統構法木造建築物耐震化マニュアルを活用して、伝統構法木造建築物耐震化の一層の推進を図る。 市内に存在する特定天井に対する改修の補助要綱を作成し、特定天井を有する建築物所有者に対し改修を促す。

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・防災体制の整備
担当課予算要求ポイント	・倒壊の恐れのあるブロック塀の撤去等への助成に要する経費を計上

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

主要事業個票(平成31年度予算)

事業名	74120 建築物耐震総合対策事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	建築住宅課
枝番・内容	1 ブロック塀の撤去等に対する助成		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	7	土木費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	都市計画費	内線	2317	
		<input type="checkbox"/>		目		1	都市計画総務費	作成年月	H31.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	災害時に倒壊のおそれのあるブロック塀等による被害を防止する	概要	災害時に倒壊のおそれのあるブロック塀等による被害の防止のため、ブロック塀の撤去等に対する支援を行う
----	-------------------------------	----	---

[参考] H29決算(Do-Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	0
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		0

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do-Check) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	15,000
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		15,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容] ・倒壊の恐れがあるブロック塀の撤去等に対する支援 補助率 1/2 補助上限額 300千円	
[スケジュール] 随時 補助申請受付(～H33.3までの完了に限る)	

事業シート(平成31年度予算)

事業名	74125 空家等対策事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約
			款	7	土木費		個別分野	1	土地利用	
			項	4	都市計画費		施策概要	1	総合的な土地利用	
			目	1	都市計画総務費		根拠計画	高山市空家等対策計画		
担当課	都市政策部 建築住宅課	内線	2337							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	空家等の状況を把握し、適切に管理されていない空家等に対して、適切な管理を促すことで、地域住民の安全な生活環境を保全するとともに、空家等の活用を促進することで、住みやすいまちづくりを推進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市空家等対策協議会、高山市特定空家等審査会の運営 ・空家等の実態、所有者調査の実施 ・特定空家等の認定、指導、勧告、命令等の実施 ・空家に対する相談 ・老朽空家等の除却に対する支援、活用の提案方法、空家の流通促進を図る仕組みの構築
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
特定財源						
国費()						
県費(空家等対策事業費 1/3)						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源						
個票枝番	主な事業内容					
◎ 1	特定空家等審査会					
◎ 1	空家等相談会の開催					
◎ 1	空家活用コンテストの開催					
◎ 1	老朽空家等の活用・除却に対する支援					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		6,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
30,789	6,442	6,442	6,442	
3,333	1,000	1,000	1,000	
	1,000	1,000	1,000	
27,456	4,442	4,442	4,442	
査定額	説明			
292	委員4名			
100				
1,000				
5,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・空家等対策の推進
担当課 予算要求ポイント	・総合的な空家等対策の推進に要する経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

主要事業個票(平成31年度予算)

事業名	74125 空家等対策事業費	区分	<input type="checkbox"/> H30新規	<input checked="" type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	建築住宅課
枝番・内容	1 空家等対策の推進		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input type="checkbox"/> H31拡充		款	7	土木費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		4	都市計画費	内線	2337	
		<input type="checkbox"/>		目		1	都市計画総務費	作成年月	H31.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	空家等の状況を把握し、適切に管理されていない空家等に対して、適切な管理を促すことで、地域住民の安全な生活環境を保全するとともに、空家等の活用を促進することで、住みやすいまちづくりを推進する。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・特定空家等の審査、答申を行う外部有識者等による審査会の設置 ・空家等の所有者・管理者に対する専門家による無料相談会の開催 ・空家の活用提案の募集を行い、優れた提案を公表することで、活用者を掘り起こし、空家の流通促進を図る仕組みの構築 ・老朽空家等の活用・除却に対する支援
----	---	----	---

[参考] H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
決算額		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do・Check) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	6,392
主な経費		
	・委員報酬	
	・専門家へ謝礼	
	・活用コンテスト開催経費	
	・補助金	
対前年度増減額(当初予算)		6,392

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
<ul style="list-style-type: none"> ・特定空家等審査会の開催 委員6名、開催回数 8回 ・空家等相談会の開催 空家等の所有者・管理者のための無料相談会の開催 開催回数 4回 ・空家活用コンテストの開催 新たな空家の活用方法を見出すためのコンテストを開催 3部門の公募を予定 ・老朽空家等の活用・除却に対する支援 老朽空家等の活用・除却(解体)に対し助成 補助率: 1/2、上限額: 1,000千円 	
[スケジュール]	
特定空家等審査会 5月～ 無料相談会 年4回 空家活用コンテスト 5月募集、10月審査 除却・活用に対する支援 随時	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業シート(平成31年度予算)

事業名	75100 市営住宅管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	市長公約
			款	7	土木費		個別分野	4	住宅公園	
			項	5	住宅費		施策概要	2	市営住宅の効果的・効率的な供給と管理	
			目	1	住宅管理費		根拠計画	市営住宅整備計画		
担当課	都市政策部 建築住宅課	内線	2312							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 住宅に困窮する市民に対して、低廉な家賃で住宅を供給し、生活の安定を図る 市営住宅の整備・改修を進め、居住者の生活環境の快適化を図る 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 入居者からの相談対応等の実施 指定管理者との役割分担のもと、市営住宅の維持管理を行う 立地場所の需要に見合った供給量を確保し、住宅の適正配置を行う 計画的な整備工事を実施する
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
市営住宅入居率	81.8%		90%

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	106,095	105,981	116,095			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(公営住宅使用料、敷地占用料、督促手数料 等)	80,095	105,981	95,556			
一般財源	26,000	0	20,539			
個票枝番	主な事業内容					
	市営住宅の管理	19,600	20,300	19,600		
	三福寺団地借上料(債務負担)	53,973	53,973	53,973		
	施設整備・用地取得	26,000	25,279	36,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		110,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
186,894	135,076	135,076	18,981	
109,379	111,845	111,845	16,289	
77,515	23,231	23,231	2,692	
査定額	説明			
20,510				
53,973				
54,800				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 滞納整理の強化(連帯保証人への通知、支所との連携)による徴収目標達成 指定管理者との連携を密にした維持管理 赤保木団地屋根、浴室設備 ほか整備工事
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 地域の実情と需給バランスを考慮した住宅の適正配置が必要である。 滞納傾向にある居住者への早期指導と連帯保証人を含めた滞納整理の強化が必要である。 高額滞納者に対しては法的措置も含めた厳正な対応が必要である。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者と連絡を密にした維持管理を実施する。 地域の実情に合わせて、配置の適正化を検討する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H29完了
- H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- H30完了
- H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅を適正に管理するための経費を計上 老朽化の著しい住宅等の改修に必要な経費を計上
財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに